

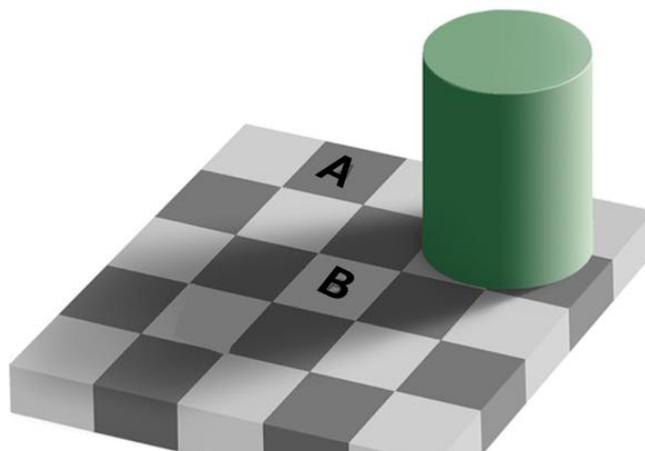
親鴨関西「不思議な世界、錯覚の世界」実施報告

6月17日(火)にオンラインで「不思議な世界、錯覚の世界」を開催しました。24名が参加されました。

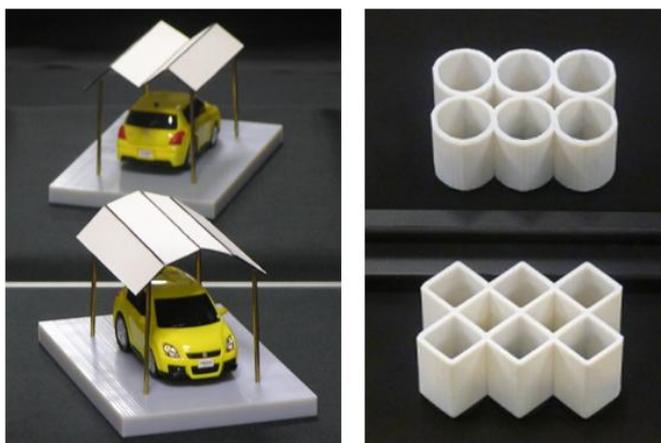
分かっているにもかかわらず異なるように見えるのが視覚の錯覚です、目の錯覚、錯視です。視覚だけでなく聴覚にも、味覚にも、体性感覚にも錯覚は起こります。記憶にも、思考にも、推理や認知にも、錯覚が起こります。

錯覚は脳が起こします。生きていくために、三次元空間である世界を正しく理解するために、そして、脳の負担を減らし、脳を効率的に使うために作り出します。

詐欺やフェイクニュースなどは、巧みに錯覚を利用しています。なぜ人は騙されるのでしょうか。錯覚の不思議、人の不思議について、みんなで考えてみました。



チェッカーシャドウ錯視 (Edward H. Adelson)



鏡に映すと姿が変わる「変身立体」

参加者

(敬称略順不同、アーカイブ視聴者・資料請求者を含む、*印はゲスト)：
阿部美野、有賀清隆、入田泰壽、岩田正綱、上田博司、上田裕美、奥田兼三、小林省三、佐藤啓美、曾我部健、西田義雄、広瀬良隆、松本晃、皆川勝正、山田晃弘、綿貫理明、*大岩藤嗣、*桑田学、*権田知弘、*田中研次、*松代公一、*八木君子、*柳沢恭子、*柳沢敏夫

担当 文責：村橋陽三